



- 究の成果が見られた。
- 本論文の枚数制限の制約からか、論旨の展開が本論文中には必ずしも十分になされず、本論文がもつばら研究方法の説明、内容の項目一覧に終始して、内容そのものは添付資料に頼りすぎの傾向が感じられた。
- 「新しい学力観」のとらえ方について、「知識・理解」が「関心・意欲・態度」を支えるという側面があまり明確に位置づけられていないように思われる。
- 共同研究が多かったことは、県内で共同研究がよく行われている証左であるが、個人研究ももっと大切にしていきたい。
- 中学校からの参加が少ないので積極的に応募するよう期待する。

平成6年度福島県公立幼稚園・小・中・盲・聾・養護学校教職員研究論文入賞者

☆ 特 選

No.	種 別	学校名・職・氏名	研 究 主 題
1	国 語	福島市立杉妻小学校 教諭 伊藤 きみ子	個に応じて、適切な文章表現力を育てる指導 —— 評価の試みを中心に ——
2	社 会 生 活	郡山市立赤木小学校 (代表)校長 柳 沼 忠 興	自ら学ぶ意欲・能力を育てる指導 —— 学校内外の「学習センター」における 具体的な活動や体験を通して ——
3	理 科	葛尾村立葛尾中学校 教諭 渡 部 昌 邦	生徒が自ら調べ適切に表現する力を高めるためのコンピュータ活用研究 —— 「地震の研究」を通しての情報教育 ——
4	道 徳	檜枝岐村立檜枝岐小学校 (代表)校長 江 面 昌 道	自己を見つめ、心豊かなたくましい児童を育てる道徳教育 —— 道徳の時間の指導を中心にした 総合道徳の取り組みを通して ——

☆ 入 選

No.	種 別	学校名・職・氏名	研 究 主 題
1	国 語	東和町立木幡第二小学校 (代表)校長 加 藤 隆	一人一人に、基礎的、基本的内容の確かな定着を図る学習指導はどうあればよいか —— 子どものよさを生かした授業の創造 ——
2	算 数 数 学	鮫川村立西野小学校 教諭 長 田 修 一 郎	計算力を高めるための算数科の指導はどうあればよいか。
3	算 数 数 学	いわき市立小名浜第一小学校 教諭 伊 達 多 津 也	発見する喜びを感じる問題解決学習を目指して
4	生 活	郡山市立朝日が丘小学校 教諭 菊 地 誠	一人一人が生きる生活科の授業はどうあればよいか —— 自ら環境に働きかけ、 生き生きと表現する児童の育成をめざして ——
5	図 工 美 術	郡山市立大成小学校 (代表)教諭 遠 藤 裕 子	新しい学力観に立った発想・構想の支援はどうあればよいか —— 表したいことを絵で表すにおいて ——
6	道 徳	東和町立木幡第一小学校 (代表)校長 小 澤 富 雄	心にひびき、心をゆさぶる道徳の授業 —— 自己の生き方を深く見つめさせる指導の工夫 ——
7	学 習 指 導	川俣町立川俣南小学校 (代表)校長 関 根 岳 夫	基礎・基本の定着と個性の伸長を図る指導 —— 個が生きる授業をめざして ——
8	特 別 活 動	磐梯町立磐梯第一小学校 (代表)校長 渡 部 悦 夫	子供が主体的に活動する学級活動(2)の指導法の工夫 —— 子供主体の学習過程と他領域との 関連を図った指導計画の活用を通して ——